

## 令和2年度 主な事業報告書

令和2年度障害者支援施設北条育成園、短期入所事業北条育成園、相談支援事業所北条育成園、ホーム風早郷の事業報告については、各事業の運営・支援方針、総括、利用者の利用状況、職員体制、職員会・ケース会議、職員研修、健康診断、災害訓練、行事、余暇活動、機関紙等、事業計画に基づき事業を実施しました。

全事業において、新型コロナウイルスの感染予防に努めることを、第1の目標としました。国の緊急事態宣言や県による特別警戒期、感染対策期等の発令時には事業所内のBCP計画に基づきステージを決定し感染予防に努めました。

感染拡大を受け、面会や外泊の中止や自粛をお願いしたため、ご家族様とご利用者様との交流の機会が激減しました。そのため入所系の事業については月に1回以上写真入りのお手紙をご家族にお送りし、利用者様の近況をお伝えするとともにオンライン面会のご案内をしています。

苦情解決については、北条育成園・短期入所北条育成園・ホーム風早郷・相談支援事業所ともに0件でした。

事故報告については北条育成園が3件あり、利用者さんが自ら転倒されけがをされた事例でした。3名とも外科治療を行い完治しています。またホーム風早郷で1件あり、ケアホーム北条の男性利用者が無届外出され、今治警察署に保護されました。その後措置入院となり退所されています。短期入所事業北条育成園・相談支援事業所北条育成園では事故はありませんでした。

また、虐待の疑いについては相談支援事業所で1件ありました。当事業所と契約している利用者さんの結婚をめぐり、結婚相手の家族による金銭的虐待の疑い事例であり、双方の家族、双方の事業所職員、相談員、行政の立会いのもと改善策を提示しました。北条育成園・短期入所事業北条育成園・ホーム風早郷は0件でした。

多機能型事業所北条あかつきの郷事業報告については、事業計画、基本理念、運営方針に基づき行うように心がけてきましたが、感染症予防のため、安全を第一に考え、事業内容を一部変更しながら実施しました。

苦情解決については、要望0件、リスクマネジメントについては事故報告0件、ヒヤリハット報告については3件でした。内容については、歩行時等の転倒による擦り傷でした。早めの安全確保に配慮していくよう確認を行いました。

令和2年度は、松山市による北条育成園・短期入所事業北条育成園・ホーム風早郷・相談支援事業所北条育成園・北条あかつきの郷の指導監査、実地監査は行われませんでした。今後も適切な運営を継続していきたいと思っております。

菊仙荘（特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業所、通所介護事業所、居宅介護支援事業所、在宅介護支援センター、ケアハウス）の事業報告については、兼ねてより今治市と協議を重ねていた菊仙荘用地について令和2年4月1日付で購入・登記となりました。国の進める労務改善の推進に基づき、人

事・労務管理におけるストレスチェックを推進。新型コロナウイルス感染対策のため全国・県・市単位の研修会やそのた外部研修等も延期や中止となる中、OJT(職場内研修)の実施、充実を推進しました。

特別養護老人ホームは、看取り介護の充実に向けて医師・ご家族・多職種が連携し、常に寄り添う形でお客様をお見送りさせていただきました。地域交流においても、各種行事やイベントが中止となる中、地域清掃への参加、「介護の日」の作品展を実施し、地域における社会資源としての役割を担うことができました。

安全管理では行政報告対象となった介護事故は10件(特養6・短期0・通所0・ケア4)、うち転倒・骨折等によるものは3件(特養2・ケア1)であり速やかな対応を行いました。

苦情については、短期入所生活介護事業所において2件、いずれもケアの内容についてご家族より相談がありました。早期対応により2件とも解決に至りその後も継続的にご利用をいただいております。今後も適切な運営を継続していきたいと思っております。

最後に、新型コロナウイルス感染拡大により、すべての法人内事業所において徹底した感染予防対策を行いました。職員の健康管理や行動記録の把握はもちろんのこと、もしもに備え各事業所にマスクや防護服、消毒液等を備蓄するとともに、いざという時の対応ができるよう職員教育の徹底を行いました。今後ご利用者様、お客様の感染予防および安全・安心な生活や活動ができるよう努力してまいります。

#### 公益事業

該当なし

#### 収益事業

該当なし